

謝恩会や歓送迎会、宴会を伴う花見は控えましょう

事業者向けの時短協力金や一時支援助金→4ページ

市民の皆さんや事業者のご協力により、1月中旬以降、新型コロナウイルスの市内の新規感染者数は減少傾向で推移しましたが、3月には増加傾向を示しており、感染の再拡大が懸念されます。年度初めは、入学や就職、転勤などに伴って人の移動が活発になります。また気候も暖かくなり、お花見やバーベキューなど行楽の

機会も増えることから、感染の危険性が高くなります。感染拡大の危険性をできる限り抑えるため、「宴会を伴う花見や歓送迎会の自粛」「4人以下のマスク会食」などに引き続きご協力をお願いします。なお、市営公園では5月16日まで、無料バーベキューエリアの利用を中止しています。この記事の情報は3月24日時点のものです

●新型コロナワクチン接種ポータルサイトを開設しています

市ホームページで、ワクチン接種の最新情報をお知らせしています(2次元コード)。



お知らせ内容

- 接種の流れ
- 副反応
- 予診票・説明書パンフレットなど
- ワクチン接種Q&A

その他、接種場所や予約システムについても準備でき次第、掲載します。

市ホームページトップから



●ワクチンの接種時期(想定)

3月号でお知らせした新型コロナウイルスワクチンの接種時期は、次のとおり変更となりました。なお、4月中はワクチンの供給量が少ないため、一部の高齢者施設から接種を開始します。

	4月	5月~6月	7月~10月
高齢の方	4月下旬	本格供給から2カ月以内に接種完了	
上記以外の方 ※基礎疾患のある方などを優先			本格供給から6カ月以内に接種完了

※国の通知(3月1日時点)に基づき作成しており、変更の可能性があります。
 ※接種は高齢の方などから優先順に実施される予定です。
 ※供給されるワクチンの量などによって、時期が変わる場合があります。

●ワクチンの接種場所(予定)

	身近な診療所などの医療機関	病院などの医療機関	区役所・文化会館・民間施設など
特徴	かかりつけ医などで安心して接種できる	幅広い曜日で開設するので生活習慣に合わせて接種しやすい	各区1カ所臨時会場もあり
箇所数	約370カ所	約15カ所	
実施日	各医療機関の診療日・時間	月~金曜日(※一部土・日曜日、祝休日)	月~金曜日、土・日曜日、祝休日
予約方法※	それぞれの医療機関の診療予約と同じ方法で申し込み	市のコールセンターか予約システム(今後、ポータルサイトや広報さかいなどで開設をお知らせします)から申し込み	

※予約には接種券に記載された券番号が必要です。

堺市新型コロナワクチン接種コールセンター

☎0570-048-567 FAX275-5288
9:00~17:30
(土・日曜日、祝休日も開設)
※上記の電話番号が利用できない場合は☎275-5270をご利用ください。

コロナかな?と思ったら

まずはお近くの医療機関・かかりつけ医に相談を

●必ず事前に連絡してから受診しましょう
相談・受診する医療機関が見つからない場合は新型コロナ受診相談センターにご相談ください。

新型コロナ受診相談センター
☎228-0239 FAX222-9876

⚠️ ワクチンに便乗した詐欺にご注意

ワクチン接種は無料です。
不審な電話やメールにご注意ください。

国民生活センター
新型コロナワクチン詐欺 ☎0120-797-188
消費者ホットライン

警察相談専用電話 ☎#9110

消費生活センター(相談専用) ☎221-7146 FAX221-2796

新型コロナウイルスの感染拡大防止のために日々多大なご協力をいただきましてありがとうございます。

3月21日をもって緊急事態宣言が全国で解除されました。大阪府では2月末で一足先に解除されましたが、一時期に比べると新規感染者が増えつつあり、堺市内も同様の傾向が見られます。4月はいつもであれば歓送迎会や花見などで賑わう時期です。しかし今年には感染の再拡大防止のため、「宴会を伴う花見や歓送迎会の自粛」、「4人以下のマスク会食」にご協力をお願いします。

新型コロナウイルスのワクチンについては、供給に合わせて皆様適切かつ迅速に接種いただける体制を整えています。今後、接種場所など詳しい情報をポータルサイトからご案内します。

さて、先の市議会にて令和3年度当初予算案が可決され、新たな組織体制で新年度が始まります。市民の皆様への命と暮らしを守ることを最優先に、新型コロナウイルス感染症対策に力を尽くします。

また、大仙公園エリアや環濠エリアを中心に堺の魅力を伝えるスポットに磨きをかけ、市内の賑わいを創出します。加えて、地域活性化に取り組む商店街や市内中小企業のデジタル化への支援、伝統産業のブランド力強化を図り、地域経済の回復や投資促進のための取り組みを進めます。

4月からは、市政運営の基本的な方向性を示す「堺市基本計画2025」や「堺市SDGs 未来都市計画」、「堺環境戦略」など、新たに策定した計画に基づいた挑戦が始まります。

大変厳しい財政状況ではありますが、市民の皆様が「住んで良かった」と実感していただける堺であるように全力で取り組みます。



堺市長 永藤英機